

【事例①】

【青少年活動支援事業】 【施設名：鹿折公民館】	
(事業の様子写真)	事業名：「ワールドパーティー」
	実施日：令和6年9月22日(日)
	参加対象：技能実習生・JLかっぱぐった・宮城学院女子大学生等
	実施場所：鹿折ふれあいセンター
	参加人数：36人
	事業内容：
	NPO法人地球対話ラボ・技能実習生・宮城学院女子大学生・JLかっぱぐったのメンバーが食を通じてお互いを知り、つながるきっかけをつくることを目的としており、インドネシア、フィリピン、中国出身の講師と一緒に母国料理を作りながら交流を図った。 参加者は普段食べている日本食とは一味違うアジア料理をみんなで楽しんだ。 次年度事業に向けてのきっかけとして、関係機関との連携をさらに深めてほしいと考える。
	(団体との連携等) 地球対話ラボ・宮城学院女子大学・地域づくり推進課 JL かっぱぐった

【事例②】

【地域学校協働活動事業】 【施設名：鹿折公民館】	
(事業の様子写真)	事業名：「鹿折のむかしばなし感想画コンクール」
	実施日：令和6年9月10日(火)
	参加対象：地区内小中学生、幼児、保護者、JL、住民
	実施場所：鹿折ふれあいセンター
	参加人数：419人
	事業内容：
	鹿折地域で言い伝えられている「鹿折のむかしばなし」を熟読し、それぞれ印象に残った場面を描く。子どもたちの想像力向上と、地域の伝統(ふるさと)に興味を持つ取り組みだと考える。 各関係団体長が審査員となり、地域全体で盛り上げる理想的な事業である。
	団体との連携等 鹿折地区自治会長連絡協議会・民生委員児童委員協議会・鹿折地区社会福祉協議会・鹿折地区老人クラブ連合会・鹿折まちづくり協議会、気仙沼市民憲章鹿折地区部会・鹿折小学校・鹿折中学校

【事例③】

【地域活動事業】 【施設名：鹿折公民館】		
(事業の様子写真)  	事業名：「地域の魅力大発見第1弾～モンスターゴールドの謎」	
	実施日：令和7年4月10日(木)	参加対象：地域住民
	実施場所：鹿折金山資料館	参加人数：36人
	事業内容： 毎年恒例の地域の魅力大発見シリーズとなっている。 身近な地域を探索し、学ぶ事業の1つである。金山資料館の豊田館長、運営委員長の藤村氏を講師に、地域住民のみなさんが、採掘の歴史を学び、砂金採り体験をした。 モンスターゴールドの歴史を解説し、砂金採りでは、資料館近くの沢に移動し、江戸時代の農民の採取方法を体験した。 石英を実際に割って金を探す体験や坑道跡の見学も行った。 人気の講座なので、継続したいと考える。	
	(団体との連携等)	
	鹿折金山資料館運営委員会	

【事例④】

【青少年活動支援事業】 【施設名：鹿折公民館】		
(事業の様子写真)  	事業名：JLかっぱぐった総会&4月定例会&JL上級研修会振り返り	
	実施日：令和7年4月14日(日)	参加対象：JLかっぱぐった
	実施場所：鹿折ふれあいセンター	参加人数：15人
	事業内容： JLかっぱぐった新役員の挨拶から始まり、新年度がスタートした。 年間行事予定を考え、新年度の事業計画などを話し合った。5月に老人クラブとの交流会「花壇づくり」や地域の方との交流会「クリスマス会・お正月行事を楽しむ会」など恒例行事のほかに追加された。 JLは小学生から、高校生までのボランティア活動なので、進学により環境が変わる。 その状況に合わせ、メインとなる担当者が変わり、それぞれが力を発揮出来る面もあり、今年度の事業も楽しみになった。このことをきっかけとして、関係機関との連携をさらに深めてほしいと考える。	
	(団体との連携等)	
	JL かっぱぐった	